

研究成果報告書(平成 30 年度実施分)

報告日付:2019 年 3 月 29 日

事業 ID :2017458287

事業名:小型海洋掘削/作業システムの開発

団体名:ジャパンマリンユナイテッド株式会社

代表者名:千葉光太郎

TEL : 045-264-7316

事業完了日:2019 年 3 月 29 日

1. 研究開発体制について

- 1) 日本側は日本海洋掘削(株)(JDC)とジャパンマリンユナイテッド(株)(JMU)の 2 社が連携し、スコットランド企業の Enovate Systems Limited とも連携しながら開発を実施している。
- 2) 2018 年度の各社の開発作業は下記の分担で実施した。
 - JDC 海洋掘削/作業システムの設計要件・設計条件の検討
 - JMU 海洋掘削作業船の Feasibility Study
 - Enovate Subsea 機器電動化の技術調査及びフィージビリティー検討

2. 研究概要及び成果

海洋掘削/作業システムのコンセプト共同開発。Top Hole 掘削、Workover、廃坑 P&A 等の低コスト化を実現するシステム開発で、本年度はサブシー機器電動化の Feasibility 検討、マーケット調査、各種作業の手順・要領の調査、設計要件・設計条件の検討、海洋掘削作業船の Feasibility Study を実施し、以下の成果が得られた。

- Subsea 機器の電動化開発がフィージブルである感触が得られた。
- 想定コンセプトが世の中のニーズに合致することが確認できた。
- 本コンセプト開発のベース、設計検討条件を具体的に確認できた。
- 想定船体主要目のもとで各種性能等のコンセプト成立性が確認できた。
- 船内レイアウト要件を把握できた。
- 想定コンセプトの船価レベルとコストメリットが確認できた。

3. 学会発表及び論文発表

(実績)なし

(予定)

石油技術協会 作井技術委員会シンポジウム(2019年6月12日)

発表タイトル:多目的作業船を用いた改修およびP&Aのオペレーション(仮題)